



高松局長が受賞者一人ひとりに表彰状を手渡し、その功績をたたえた

開発局24年度優良工事等表彰式

局長 表彰 47社の功績たたえる

技術者表彰では53人に栄誉

開発局は十八日、札幌第一合同庁舎で良工事等表彰式を挙行し、一合同庁舎で二十四年度優れた工事は伊藤組土建など

二十二社、JVVの計二十七社、業務はドーコンなど重複を除き計二十社が局長表彰の栄誉に輝いた。技術者

表彰は工事、業務合わせて五十三人。高松泰局長が受賞者一人ひとりに表彰状を手渡し、功績をたたえた。

二十三年度に完成了した工事一千六百三十七件、業務

二千五百九十三件を対象に選考。施行成績や安全確保の取組、環境対策への努力などを基準に、厳正な審査を経て選定した。

工事では伊藤組土建、宮坂建設工業が三年連続、草別組が二年連続、業務では

開発工営社が六年連続、構

研エンジニアリング、北日

本港湾コンサルタントが四

年連続の受賞となつた。ま

た、構研エンジニアリン

グ、中央コンサルタンツ、

北日本港湾コンサルタン

ト、ドーコン、開発工営社、日本データーサービスの六

社が業務での受賞となつた。

表記式では、高松局長が受賞各社の代表者および技

術者一人ひとりに対し、

表彰状を授与した。式辞で

は、受賞者の努力に深い敬

意を表すとともに、その成

果を高く評価。「今回の受

賞を機に、より一層の技術

開発と人材育成に努め、本

道のさらなる発展に貢献してほしい」と期待を寄せた。

## 北海道建設新聞 2012年(平成24年)7月19日(木曜日)

## 開局 優良工事等で局長表彰

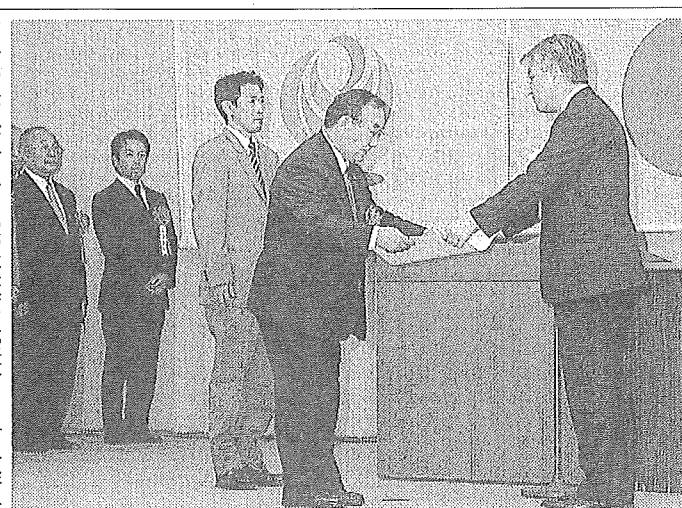
# 輝く技術 53社に栄誉

業が3年連続の受賞となり、草別組も2年続けて受賞。年間維持除雪では手塚組が対象となつた。

業務は26件、26社が表彰を受けた。開発工営社が6年連続の栄誉に輝き、構研エンジニアリングと北日本港湾コンサル

タンツも4年連続して受賞している。ドーコン、開発工営社、構研エンジニアリング、中央コンサルタンツ、日本データーサービス、北日本港湾コンサルタントの6社は、今回、2件の業務で表彰状を受け取つた。

表彰式で高松局長は、「受賞された皆さんには、困難な条件下で、その技術力を十分に發揮し、極めて優秀な成績を収めた。この功績に深く敬意を表したい」と栄誉をたたえ、「今回の受賞は、社員の皆さんの努力と技術の結晶であり、これを契機に、今後一層の技術開発、人材育成に努め、北海道の発展に寄与してほしい」と激励した。



工事は24件が対象となり、27社が表彰を受けた。伊藤組土建、宮坂建設工業が三年連続、草別組が二年連続、業務では

開発工営社が六年連続、構

研エンジニアリング、北日本港湾コンサルタントが四年連続の受賞となつた。また、構研エンジニアリン